

## 和文題目

### Title in English

著者名 (和文)\*<sup>1</sup>

著者名 (ローマ字)\*<sup>1</sup>

\*<sup>1</sup> 所属名 (和文)

\*<sup>1</sup> 所属名 (英文)

**内容梗概:** 約 300 文字以内で内容梗概を記載してください (必須項目)。

**Abstract:** Your abstract is limited to 200 words (a mandatory field).

**キーワード:** 最大5つまで記入してください (必須項目)。

**Keyword:** A maximum of five keywords shall be written in this line (a mandatory field).

### 1 原稿用紙

研究会資料は A4 版 (白地) で、著者が作成した PDF 原稿をそのまま白黒で印刷します。PDF の作成は、図表のずれ等がないか、各自でご確認ください。また、PDF は、白黒印刷で鮮明に見えるようご配慮ください。

#### 1.1 原稿の書式

この LaTeX 用テンプレートファイルを用いて作成してください。

#### 1.2 タイトルなど

上記の例に従って、1 頁目には必ず和英文題名、和英文著者名、和英文所属名、300 字以内の内容梗概および 200 単語以内の Abstract と、最大 5 つまでのキーワードおよび Keyword を記載してください。

### 1.3 本文

上記の内容梗概に続けて本文を書きますが、一頁の行数は 40 行を標準とし、一行の文字数は、一段組とする場合 48 文字、二段組とする場合 23 文字 (左右の段の間隔は二文字分) を標準とします。

### 2 原稿提出枚数

原稿枚数は原則として、本文・図・表・写真を含めて 8 頁以内 (表紙を除く) としますが、発表の内容により超過することも認めます。

### 3 フォント、文字サイズ

使用する字体 (明朝体, ゴシック体, Time New Roman 等) は著者の自由とします。文字サイズは 10.5~11 ポイントを標準とし、極端に小さく読み難いサイズは避けてください。

#### 4 図、表など

適宜作成した図表を直接貼り付けてください（研究会資料は白黒印刷になります。図表はグレースケールで作成するなど、白黒印刷で鮮明に見えるようご配慮ください）。

#### 5 研究会資料のデータベース化

ご提出頂いた研究会資料はデータベース化し、年間購読会員の方に公開（毎年1月から12月までの研究会資料を翌年3月にデータベース登録）することを予定しています。その旨をご理解いただいた上で、資料の作成およびご提出をお願いいたします。

#### 6 著作権

本研究会資料に掲載される論文の著作権については、日本音響学会の著作権規定によるものとします。

#### 7 発行日

著作権保護のため、発表日の1週間前（7日前）が発行日です。

#### 8 原稿送付先

締切日（通常、研究発表会の2週間前）までに下記までご送付ください。LaTeXをご利用の場合はPDF形式のみの提出で結構ですが、追って原稿受付担当者よりご協力をお願いする場合がございます。

◆原稿ファイル送付先（担当：騒音・振動研究委員会幹事，林健太郎）

asj-nvcom-secre@acoustics.jp

#### 参考文献

- [1] (雑誌の場合) 著者名, “ 標題, ” 雑誌名, 巻, 号, pp. を付けて始め-終りのページ, 月 (英語) 年.
- [2] (著書, 編書の場合) 著者名, 書名, 編者名, 発行所, 発行都市名, 発行年.
- [3] (著書の一部を引用する場合) 著者名, “ 標題, ”

書名, 編者名, 章番号または pp. を付けて始め-終りのページ, 発行所, 発行都市名, 発行年.

- [4] (国際会議の場合) 著者名, “ 表題, ” 会議名, No. を付けて論文番号, pp. を付けて始め-終りのページ, 都市名, 国名, 月 (英語) 年.

(一社) 日本音響学会 騒音・振動研究委員会